

平成 26 年 度

# 事 業 計 画 書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人 電気通信普及財団

# 平成26年度 事業計画書

## I 事業計画策定の基本方針

- 1 本財団の設立目的を達成するため、定款に定められた諸事業の着実な展開を図る。
- 2 財団設立30周年となるため、記念の諸事業を行う。

## II 事業計画の内容

### 1 電気通信に関する研究調査の助成、援助

- (1) 電気通信に関する法律、経済、社会、文化的研究調査の助成
- (2) 電気通信技術に関する研究調査の助成

### 2 電気通信に関する福祉・文化・学術活動に対する助成、援助

- (1) 特別講義開設の援助

電気通信に関する特別講義を開設する大学に援助する

- (2) シンポジウム、セミナー開催等への援助

電気通信に関する有意義なシンポジウム、セミナーを対象に援助するほか、電気通信の普及・振興に著しく貢献する事業を援助する。

### 3 電気通信に関する学術交流及び国際協力に対する助成、援助

- (1) 海外渡航旅費援助

海外における学会等に出席し、電気通信に関する研究発表を行う研究者等に対し、渡航旅費の一部を助成する。

- (2) 長期海外研究援助

電気通信関連分野における優れた若手研究者が、長期にわたり海外において研究活動を行うに際し、滞在費等を援助する。

#### 4 電気通信の普及・振興への貢献に対する表彰

- (1) 電気通信関係の優れた著作等を「電気通信普及財団賞（テレコム社会科学賞及びテレコムシステム技術賞）」として表彰する。
- (2) 学生を対象に、電気通信に関する論文を募集し、優秀作品を「電気通信普及財団賞（テレコム社会科学学生賞及びテレコムシステム技術学生賞）」として表彰する。

#### 5 設立30周年記念事業

- (1) 30周年記念誌を発行する。
- (2) 記念式典を実施する。
- (3) 国際交流人材育成活動への支援を行う。

#### 6 その他

- (1) 電気通信の普及・発展のための資料収集及び調査
- (2) 財団広報活動の推進
  - (ア) ホームページのリニューアルと SNS、外部 HP とのリンクによる運用  
主な掲載内容は次のとおり。
    - ・財団の概要
    - ・助成援助要項、申込書・報告書の様式
    - ・「研究調査報告書」及び「テレコム社会科学学生賞入賞論文」等
  - (イ) アニュアルレポートの発行
  - (ウ) 新聞、雑誌の活用
- (3) 電気通信普及財団賞及び研究調査助成等の募集案内・募集ポスターの作成、送付